

2024年6月4日（第1.1版）

消化器外科 II で過去に食道がん手術を施行された
患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 食道癌患者血清中の CD154, MMP-9 の発現と予後に関する解析

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 中村 透 北海道大学大学院医学研究院 消化器外科学教室 II

[研究の目的] 食道癌患者さんの血清中の CD154 と MMP-9 の発現が、予後予測や治療標的として有用であるか検討するため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

食道がんの患者さんで、2014年8月1日から2017年10月31日までに北海道大学病院で外科手術が施行され、研究用の検体の保管に同意された方。

○利用する検体・カルテ情報

検体：保存血液検体

カルテ情報：2024年3月31日までの情報を収集します。

年齢、性別、診断名、既往歴、家族歴、生活歴、治療歴、Performance Status、再発、予後、病理組織検査結果、血算（ヘモグロビン、白血球数、白血球分画、血小板数）、生化学（ALP、総ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、総蛋白、LDH、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl）、腫瘍マーカー（CEA、CA19-9）、CT、MRI、超音波検査、上部消化管内視鏡検査の画像所見

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2024年7月頃)～2026年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

2024年6月4日（第1.1版）

研究に利用する患者さんの検体や情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体や情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院消化器外科II 担当医師 中村 透

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7168